



令和4年度

WWL (ワールド ワイド ラーニング) コンソーシアム構築支援事業  
～Snow Crystal Project in HOKKAIDO～  
カリキュラム開発拠点校 北海学園札幌高等学校

ニュース リポート 第10号 2022 (令和4) 年10月20日 (木)

## 北海道平取高等学校Presents 探究！アイヌの生活・文化実施

10月19日(水)に、当コンソーシアム連携校の北海道平取高等学校がメイン校となり、上記タイトルの探究活動が行われました。

午前中は北海学園札幌高等学校の1年生30名が、平取町立二風谷アイヌ文化博物館を見学しました。館内には、平取町におけるアイヌの歴史と生活がよくわかるように多くの資料が展示されていました。利便性や効率等が優先さ



れる世の中であって、先人の知恵とか、優れた木工技術とか、自然に対する敬意とか、自然との共生に基づく生活といった多くの示唆を与えてくれるのがアイヌの文化であると実感しました。貴重な機会に恵まれました。二風谷文化博物館の皆様、大変お世話になりました。



午後は、北海道平取高等学校を訪れました。平取町教育委員会にお勤めのアイヌ語講師でおられる関根健司先生のお話を伺いました。関根先生ご自身のアイヌ語研究欲とご家族におけるアイヌ文化の重要性を啓発する生き方にふれ、平取高校・北海学園札幌高校両校の生徒の心も温まったようです。

この気持ちを大事にして将来を前向きに考えていってほしいと願います。

関根先生のご講義後は、両校の生徒によるグラフィックレコーディングを用いた意見交換が和やかに行われました。

「アイヌ文化がなくなったらどうなる?」「アイヌ文化をいかにして広めていく?」といったテーマにおいては、高校生らしく、

「授業の充実」「SNS活用」

といった意見が多く出ていました。

貴重な学習機会を設定していただきました、北海道平取高等学校の鈴木浩校長先生、ありがとうございました。お打ち合わせ、調整等で大変お忙しいなか、多くのご指導を賜りました塚西圭教頭先生、ありがとうございました。講

師の関根健司先生、ありがとうございました。今後、よりアイヌの文化について機会をつくって学んでいこうという気持ちになりました。平取高等学校の教職員の皆様、ありがとうございました。北海学園札幌高校にご同行いただきました、当コンソーシアム運営指導委員長の北海道大学大学院教授の山中康裕先生、同大学院学術研究員の神志穂先生、ありがとうございました。

